

デジタル技術を活用した質の高い県民サービスの提供

SDGsの ゴール・ 目標	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 	12 つくる責任 つかう責任 
---------------------	---	---

実施項目名	データを活用した政策(事業)立案や業務執行(EBPMの推進)	所管課	行政管理課
主な課題	デジタル化が進み、様々なデータが存在する中で、エビデンスに基づき政策(事業)立案段階から正しく課題分析を行うことが必要になっていっています。		
取組内容	ビッグデータ等を活用した政策(事業)立案や業務執行を推進することにより、本県における様々な政策課題や業務課題の解決につなげることができるように取り組みます。また、職員がデータを活用した課題の把握や政策立案ができるよう、研修制度の充実を図ります。		
取組による効果	施策の構造・根拠を分かりやすく示し、県民に対する説明責任を強化します。		
県民から見た行政運営の変化(実施項目の目標)	限られた資源を有効に活用し、県民により信頼される行政サービスの提供が行われます。		

■具体的な取組

取組項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	達成目標
1 EBPMの実践に向けた研修の実施	研修内容の検討及び情報収集	外部講師による庁内研修会実施				職員のEBPM実践能力の向上によるデータ分析能力やデータ等の客観的な根拠に基づき施策の形成・評価・見直しを実施する能力の強化
	活動指標	研修実施 年1回				
2 事例の発表・周知				行政改革推進本部における事例の周知		EBPMの実践に係る知見の蓄積と庁内共有により、更なる定着・浸透
	活動指標			発表事例 年1件		

■成果指標

成果指標名	基準値 (R3又はR4)	年度ごとの目標値			
		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
1 職員の実践能力(職員のアンケート結果)	—	80%	90%	—	—
2 事例の発表件数	—	—	—	1	1

【参考】これまでの主な取組

--